



平成31年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月5日

上場会社名 株式会社 フェリシモ

上場取引所 東

コード番号 3396 URL <https://www.felissimo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢崎 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 宮本 孝一

TEL 078-325-5555

四半期報告書提出予定日 平成30年10月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	13,598	4.9	269	41.5	374	25.0	370	25.0
30年2月期第2四半期	14,300	7.8	461		499		494	

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 431百万円 (12.5%) 30年2月期第2四半期 492百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	53.36	
30年2月期第2四半期	71.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	29,925	16,418	54.9
30年2月期	29,846	16,022	53.7

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 16,415百万円 30年2月期 16,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期		0.00		5.00	5.00
31年2月期		0.00			
31年2月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,215	3.2	517	39.8	576	37.1	563	43.4	81.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期2Q	10,043,500 株	30年2月期	10,043,500 株
期末自己株式数	31年2月期2Q	3,093,802 株	30年2月期	3,093,802 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期2Q	6,949,698 株	30年2月期2Q	6,949,736 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料]P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	8
販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成30年3月1日～平成30年8月31日）におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなかで、景気は緩やかな回復基調が続いていましたが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性により、不透明な状況にありました。

このような状況の中、当社グループは経営理念である「しあわせ社会学の確立と実践」のもと、主力事業である定期便（コレクション）事業の収益力改善と次代を担う新たな事業の育成に取り組んでまいりました。

定期便（コレクション）事業では、顧客との共感をベースにした価値の提供と継続的な関係性を軸としたクラストマーケティングへの転換を進めております。当第2四半期連結累計期間においては、全国の商業施設でのポップアップショップやライセンスビジネス等接点を広げた展開を行っている「フェリシモ猫部」及びくすっとした笑いを誘う「ユーモア」の売上げが、トータルで前年同期と比べて伸長しました。また、季節の悩み等を解決する機能性と工夫をプラスしたホームウェアや、継続利用の高いカテゴリーとして投入した日用消耗品の「ワンスアデイ」、文具ギフト雑貨「ガラフル」及び手作りインテリア雑貨「シーモノ」も売上げが伸長しました。

定期便（コレクション）事業全体においては、顧客の購入単価は増加しましたが、新規・復活顧客の獲得数及び継続顧客数が目標に届かず、全体の売上げとしては前年同期と比べて減少しました。

新規事業の分野では、スマートフォンを中心としたマーケティングが奏功しているファッションブランド「haco!（ハコ）」や、当社の定期便プラットフォームに取引先事業者が出品・出稿できる「FELISSIMO PARTNERS（フェリシモパートナーズ）」事業の売上げが前年同期と比べて伸長しました。また、前期から本格的に稼働した他社向けの物流及びEC支援事業の受託が好調に推移し、前年同期と比べて売上げを伸ばしました。

これらの活動の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、13,598百万円（前年同期比 4.9%減）となりました。売上高が前年同期を下回ったのは、主に当期間中の定期便（コレクション）事業の延べ顧客数が前年同期を下回ったことによるものです。売上高の減少により、返品調整引当金繰入額及び戻入額調整後の売上総利益は7,354百万円（前年同期比 3.5%減）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、広告費の見直しや人件費の減少等により7,084百万円（前年同期比 1.1%減）となりました。これらの結果、営業利益は269百万円（前年同期比 41.5%減）となりました。

営業外損益では、為替差益等による営業外収益を105百万円計上したことにより、経常利益は374百万円（前年同期比 25.0%減）となりました。税金等調整前四半期純利益は374百万円（前年同期比 25.0%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は370百万円（前年同期比 25.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ78百万円増加し、29,925百万円となりました。これは主に商品の増加183百万円、ホストコンピューターの基盤システム入替等による有形固定資産の増加212百万円及び無形固定資産の増加185百万円に対し、売掛金の減少519百万円となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ317百万円減少し、13,507百万円となりました。これは主に支払信託の減少233百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ396百万円増加し、16,418百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加336百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて89百万円減少し、15,680百万円となりました。

営業活動の結果増加した資金は351百万円（前年同期は23百万円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上374百万円によるものであります。

投資活動の結果減少した資金は414百万円（前年同期比 2.6%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出182百万円及び無形固定資産の取得による支出213百万円によるものであります。

財務活動の結果減少した資金は53百万円（前年同期比 193.1%増）となりました。これは主に配当金の支払額34百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の予想につきましては、平成30年4月9日に開示いたしました前回予想からの修正はありません。当第2四半期連結累計期間において、利益は計画を上回って推移しておりますが、第3四半期以降の計画値に対して今後の受注の動向等不透明な部分もあり、現時点における通期の業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

	前連結会計年度 (平成30年 2 月 28 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成30年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,251	19,314
売掛金	2,710	2,190
信託受益権	542	426
商品	3,651	3,834
貯蔵品	82	72
その他	407	486
貸倒引当金	△34	△38
流動資産合計	26,610	26,285
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	58	63
土地	1,291	1,291
その他 (純額)	36	243
有形固定資産合計	1,386	1,598
無形固定資産	433	619
投資その他の資産		
投資有価証券	1,187	1,195
その他	229	227
投資その他の資産合計	1,417	1,422
固定資産合計	3,236	3,639
資産合計	29,846	29,925
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,346	1,491
電子記録債務	1,390	1,378
支払信託	2,575	2,342
未払法人税等	44	33
販売促進引当金	217	222
賞与引当金	154	161
その他の引当金	104	43
その他	1,531	1,397
流動負債合計	7,365	7,070
固定負債		
長期借入金	3,000	3,000
退職給付に係る負債	3,073	3,057
その他	385	378
固定負債合計	6,459	6,436
負債合計	13,824	13,507

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,868	1,868
資本剰余金	4,842	4,842
利益剰余金	12,453	12,789
自己株式	△3,033	△3,033
株主資本合計	16,131	16,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	26
繰延ヘッジ損益	△16	4
退職給付に係る調整累計額	△123	△83
その他の包括利益累計額合計	△111	△51
非支配株主持分	2	2
純資産合計	16,022	16,418
負債純資産合計	29,846	29,925

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	14,300	13,598
売上原価	6,762	6,296
売上総利益	7,538	7,301
返品調整引当金戻入額	125	90
返品調整引当金繰入額	40	37
差引売上総利益	7,622	7,354
販売費及び一般管理費	7,161	7,084
営業利益	461	269
営業外収益		
受取利息	8	16
受取家賃	15	5
為替差益	—	54
受取補償金	5	8
その他	21	20
営業外収益合計	51	105
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	11	—
その他	0	0
営業外費用合計	12	0
経常利益	499	374
税金等調整前四半期純利益	499	374
法人税、住民税及び事業税	5	3
四半期純利益	494	371
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	494	370

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	494	371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	△1
繰延ヘッジ損益	△9	21
退職給付に係る調整額	1	40
その他の包括利益合計	△1	59
四半期包括利益	492	431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	492	430
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	499	374
減価償却費	28	89
引当金の増減額(△は減少)	△40	△45
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	48	24
受取利息及び受取配当金	△8	△16
支払利息	0	0
為替差損益(△は益)	31	△55
売上債権の増減額(△は増加)	273	519
たな卸資産の増減額(△は増加)	50	△173
仕入債務の増減額(△は減少)	△658	△99
未払金の増減額(△は減少)	△77	△149
その他	△120	△94
小計	27	373
利息及び配当金の受取額	12	19
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△14	△41
営業活動によるキャッシュ・フロー	23	351
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,071	△4,073
定期預金の払戻による収入	4,065	4,063
有形固定資産の取得による支出	△46	△182
無形固定資産の取得による支出	△374	△213
投資有価証券の取得による支出	—	△10
その他	1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△425	△414
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△21	△19
自己株式の取得による支出	△0	—
非支配株主からの払込みによる収入	3	—
配当金の支払額	△0	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18	△53
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15	27
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△435	△89
現金及び現金同等物の期首残高	15,872	15,769
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,436	15,680

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売の状況

販売実績

品目	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)			当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)		
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
服飾・服飾雑貨	9,954	91.8	69.6	9,322	93.6	68.6
生活関連	3,738	94.4	26.1	3,673	98.3	27.0
その他	607	85.7	4.3	602	99.2	4.4
合計	14,300	92.2	100.0	13,598	95.1	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。